

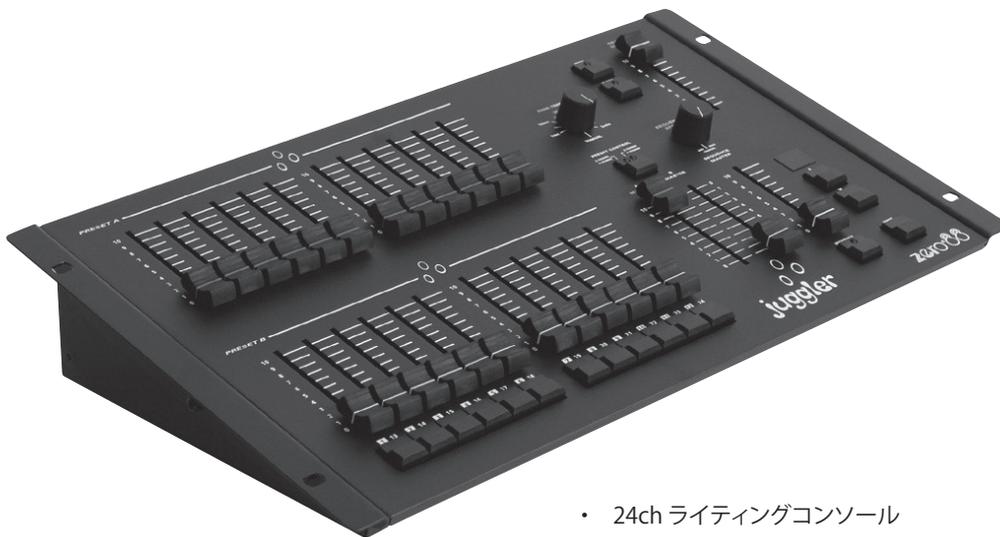
zero88
Juggler

▶ 製品の特徴

この度はZERO88製ライティングコンソール「Juggler」をお買い上げ頂き、誠にありがとうございます。

本製品の性能を十分に発揮させ、末永くお使い頂くために、ご使用になる前にこの取扱説明書を必ずお読み頂き、大切に保管して下さい。

Jugglerは19インチラックマウントのマニュアルライティングコントロールデスクです。チャンネルフェーダーは2つのプリセットフェードレイアウトになっており、クロスフェードを容易にしています。フェードタイムのコントロールはスムーズフェードにより最大5分を設定することができます。プログラムに関してはメモリー可能で各メモリーのステップは最大99ステップまで作成が出来ます。メモリーのプレイバックはマニュアル、オートマチックのいずれかを選択出来ます。学校やレンタルスペース等の簡単に設備に最適なモデルです。



- 24ch ライティングコンソール
- 2プリセットマニュアルコントロール
- ワイドモード ・ 12/24チャンネル
- フラッシュボタン
- 12シーケンス99ステップ
- 19"ラックマウント ・ フェードタイマー
- スピードコントロール
- 非常になめらかなクロスフェード
- グランド・マスター
- 外部電源サプライ

安全上のご注意

ご使用の前に、かならずよくお読みください。

ここに記載の注意事項は、製品を安全に正しくご使用いただくためのもので、お客様や他の方々への危害や財産への損害を未然にふせぐためのものです。かならず遵守してください。

この取扱説明書は、使用者がいつでも見ることができる場所に保管してください。



警告

「死亡する可能性または重傷を負う可能性が想定される」内容について記載しています。

電源 / 電源ケーブル



電源は必ず交流 100V を使用する。
発電機やステップアップトランスなどは不安定なものがあります。火災や感電のおそれがありますので、使用には充分にご注意ください。



異なる電圧機器を混在しない。
電圧・仕様の異なる機器を混在しないでください。



付属の電源ケーブルは、本機専用です。
付属以外の電源ケーブルは、故障・火災・発熱などの原因となります。
また日本国外で使用する場合は、お買い上げの販売店または発売元にご相談ください。



電源ケーブルをストーブなどの熱器具に近づけたり、無理に曲げたり傷つけたりしない。ケーブルの上に重いものを載せない。
電源ケーブルが破損し、感電や火災の原因になります。

設置



この機器を開けたり、内部部品を分解・改造したりしない。
感電や火災、けが、やけど、または故障の原因となります。
異常を感じた場合は、お買い上げの販売店または発売元にご相談ください。



この機器の冷却口をふさがないように設置する
ファンなどによる冷却をさまたげないように注意してください。また、高温を発生する場合がありますので、可燃物等からはなして設置してください。

水に注意



この機器の上に、液体のはいたものを置かない。また、浴室や雨天・霧の屋外などの湿気の多い場所で使用しない。
本機は屋内専用です。感電や火災の原因となります。



濡れた手で電源プラグを抜き差ししない。
感電のおそれがあります。

レーザー



レーザー光を直接見ない。
失明等の原因となる場合があります。

異常に気付いたら



電源ケーブルやプラグが傷んだ場合、または使用中に音が出なくなったり異臭や煙が発生した場合は、すぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜く。
感電や火災、または故障の原因となります。異常を感じた場合は、お買い上げの販売店または発売元にご相談ください。



この機器を破損した場合は、すぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜く。
感電や火災、または故障の原因となります。異常を感じた場合は、お買い上げの販売店または発売元にご相談ください。



注意

「傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される」内容について記載しています。

電源 / 電源ケーブル



長期間使用しないときや落雷のおそれがあるときは、かならずコンセントから電源プラグを抜く。
感電や火災、故障の原因になることがあります。



電源プラグを抜くときは、電源ケーブルを持たずに、かならず電源プラグを持って引き抜く。
電源ケーブルが破損して、感電や火災の原因になります。

設置



この機器を移動するときは、かならず電源ケーブルなどをすべて外した上で行う。
ケーブルを傷めたり、機器の破損や傷害の原因となります。



この機器を電源コンセントの近くに設置する。
電源プラグに容易に手の届く位置に設置し、異常を感じた場合はすぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。また、電源スイッチを切った状態でも微電流が流れています。長時間使用しない場合は、かならず電源プラグをコンセントから抜いてください。



直射日光のあたる場所、日中の車内やストーブの近くなど、極端に湿度が高くなるところ、逆に湿度が極端に低いところ、また、ほこりや振動の多い場所では使用しない。
機器が変形したり、内部の部品が故障する原因となります。



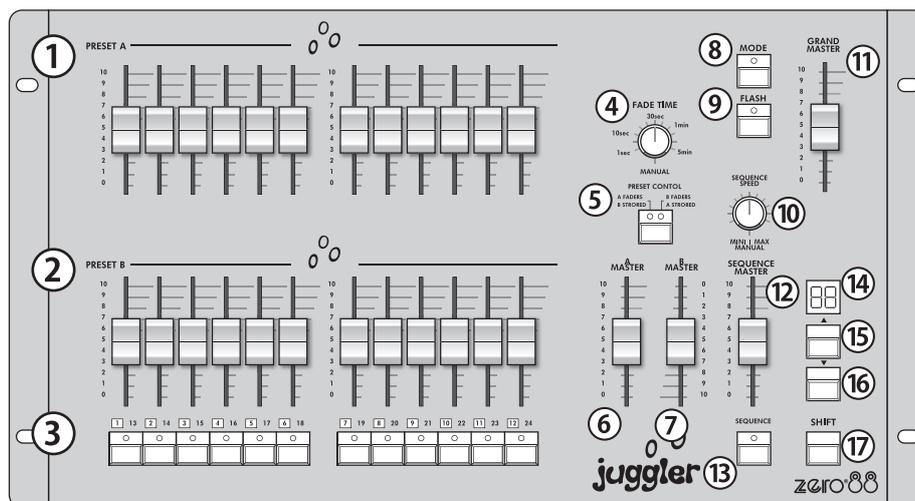
不安定な場所に置かない。
この機器が点灯して故障したり、傷害につながる場合があります。



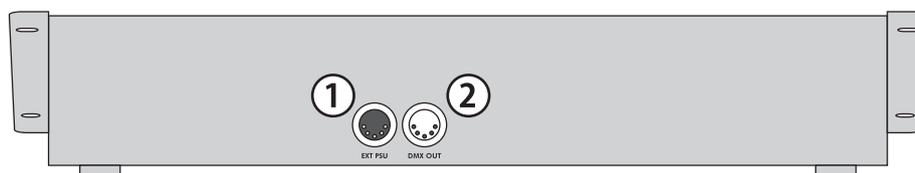
スモークマシンなど湿気の多い場所での頻繁な使用は避ける。
反射ミラーの劣化など、故障の原因になります。

各部の名称

フロントパネル



リアパネル



フロントパネル

1. プリセット A フェーダー
2. プリセット B フェーダー
3. サブマスター
4. フェードタイム
5. プリセットコントロール
- 6.A マスターフェーダー
- 7.B マスターフェーダー
8. モードボタン
9. フラッシュボタン
10. シーケンススピード
11. グランドマスターフェーダー
12. シーケンスマスターフェーダー
13. シーケンスボタン
- 14.7 セグメント LED
- 15.UP ボタン
- 16.DOWN ボタン
17. シフトボタン

リアパネル

- 1.EXT PSU 電源ケーブル入力
- 2.DMX OUT(5 ピンオス)

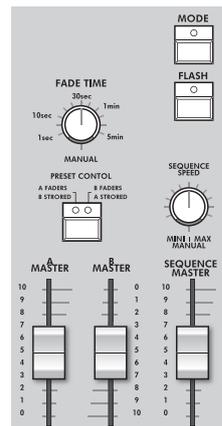
▶ プリセットオペレーション

イントロダクション

Jugglerには2つの12プリセットチャンネルでコントロールする「2プリセットモード」と、シングル24チャンネルでコントロールする「ワイドモード」という2つのプリセットモードがあります。

「2プリセットモード」では、プリセットAとプリセットBにシーンを分けて作成し、AマスターとBマスターフェーダーによるシーン間のクロスフェードが可能になります。

「ワイドモード」では、プリセットAとプリセットBフェーダープリセットコントロールボタンに一時的に保存されます。一度保存された異なるシーンは、プリセットAとプリセットBフェーダーでセットアップできます。プリセットフェーダー上のシーンと保存されたシーンの間をAマスターとBマスターフェーダーでクロスフェードします。



2 プリセットオペレーション

プリセットAとプリセットBフェーダー、AマスターとBマスターフェーダーとグランドマスターフェーダーで出力をコントロールします。フェードタイムはシーン間のクロスフェードタイムで決定されます。

シーンの出力

プリセットAからの出力

プリセットAフェーダーの各チャンネルを求めるレベルに設定します。Aマスターフェーダーを最大にし、Bマスターフェーダーを0に設定します。

プリセットBからの出力

プリセットBフェーダーの各チャンネルを求めるレベルに設定します。Bマスターフェーダーを最大にし、Aマスターフェーダーを0に設定します。

マニュアルフェード

フェードタイムを手動で制御します。シーンのセットアップにプリセットAフェーダーを使用し、異なるシーンをプリセットBフェーダーに設定します。

Aマスターを最大にし、Bマスターをゼロにします。

プリセットB上のシーンにクロスフェードするには、Aマスターをゼロにし、同時にBマスターを最大にします。シーン転換のタイミングを手動でコントロールすることができます。2つのマスターフェーダーの動きは、縦に並んだプリセットBのフェードイン及びプリセットAのフェードアウトと同じです。

プリセットA上の新しいシーンは、出力に影響を及ぼさずに設定できます。プリセットAの新しいシーンへクロスフェードするには、Aマスターを最大にし、同時にBマスターを0にします。2つのマスターフェーダーの動きは、縦に並んだプリセットAのフェードイン及びプリセットBのフェードアウトと同じです。

タイムクロスフェード

AマスターとBマスターフェーダーをゼロにします。プリセットAフェーダーにシーンを作り、異なるシーンをプリセットBフェーダーに作成します。

フェードタイムコントロールノブを求める時間の長さに設定して下さい。

素早くAマスターフェーダーを最大にします。

プリセットAフェーダー上のシーンはフェードインとライブ出力します。フェードから完了までのフェードタイムは、「FADE TIME」コントロールにより決定します。

プリセットB上のシーンにクロスフェードするには、Aマスターフェーダーを素早くゼロに動かし、Bマスターフェーダーを最大にします。プリセットB上のシーンはフェードインし、プリセットA上のシーンは任意のフェードタイムでフェードアウトします。クロスフェードしている間、プリセットコントロールボタンのLEDが点滅します。フェードが完了すると消えます。

プリセットA上の新しいシーンは出力に影響を与えずにセットアップすることができます。

プリセットA上のシーンにクロスフェードするには、Aマスターフェーダーを素早く最大に動かし、Bマスターフェーダーをゼロにします。プリセットA上のシーンはフェードインし、プリセットB上のシーンは任意のフェードタイムでフェードアウトします。

フラッシュチャンネル

フラッシュ機能をオンにします。(FLASHボタンのLED ON)

各チャンネルフラッシュボタンを長押しします。チャンネルはグランド・マスター上のシーンのレベル設定に追加されます。チャンネルフラッシュボタンを離します。チャンネルは一つ前のレベルに戻ります。

ワイドモードオペレーション

ワイドモードでは、24チャンネルワイドから2つのシーンのクロスフェードまたは2つのシーンの結合ができます。

AシーンはプリセットA(1-12ch)とプリセットB(13-24ch)フェーダーを使用して設定します。シーンは一時的にプリセットコントロールボタンに保存されます。

2つ目のシーンはプリセットAとプリセットBフェーダー上に設定できます。AマスターとBマスターフェーダーにより2つのシーン間をクロスフェードできます。

プリセットコントロールボタンは、マスターフェーダーが持つプリセットチャンネルフェーダーと保存されたシーンの制御に使用します。

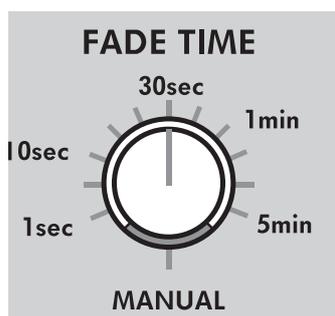
グランドマスターは最終的な出力レベルのコントロールに使用します。フェードタイム・コントロールは2つのシーン間のクロスフェードタイムの設定に使用します。

手動フェード及びタイムフェード

プリセットフェーダーと保存されたシーンの上でのクロスフェードは、AマスターフェーダーとBマスターフェーダーの縦列の動きにより成すことができます。

フェードタイム・コントロールをマニュアルに設定している場合、クロスフェードタイムはAマスターとBマスターフェーダーの動きによりスピードが決定されます。オペレーターがダイレクトにシーンチェンジするのに適しています。

フェードタイムコントロールがマニュアルではない場合、クロスフェードタイムはフロントパネルに表示されます。AとBマスターフェーダーを使いタイムクロスフェードしている間、LEDはプリセットコントロールボタン上で点滅します。

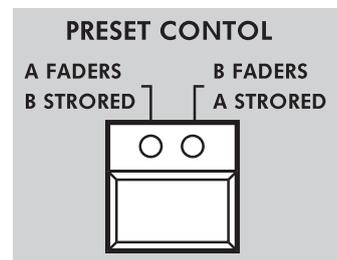


シーンの出力と保存

ワイドモードで卓を起動します。始めにワイドモードに入るか、再度ワイドモードに入ります。プリセットフェーダーはAマスターにアサインされ、保存したシーンはBマスターにアサインされます。プリセットコントロールボタンの表示が(AフェーダーBストアド)を指します。

Aマスターとグランドマスターフェーダーを最大に設定し、Bマスターフェーダーをゼロにします。

プリセットコントロールボタンの表示をAフェーダーBストアドで確立します。プリセットAフェーダーとプリセットBフェーダーを使用してセットアップします。作成されたシーンが出力されます。



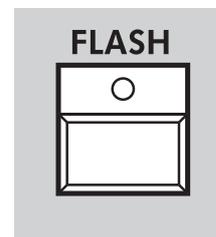
フラッシュチャンネル

フラッシュボタンを使用したフラッシュモードは以下の通り
フラッシュボタンのLED点灯なし — チャンネルフラッシュボタンOFF

フラッシュボタンのLED点灯あり — チャンネルフラッシュ1-12ch

フラッシュボタンのLED点滅 — チャンネルフラッシュ13-24ch

各チャンネルフラッシュボタンを長押ししてください。チャンネルはグランドマスター上のシーンに追加されます。チャンネルフラッシュボタンを離すとチャンネルは元のレベルに戻ります。



シーケンス

イントロダクション

シーケンスは 99 ステート以上のシリーズがあり卓上に保存され、またシーケンスによるプレイバックが可能です。Juggler 上に 12 以上のシーケンスをプログラミングして保存することができます。

一度にプレイバックできるシーケンスは一つだけです。シーケンスは手動または自動でプレイバックすることができます。ステップ間の乗り換えはスナップやフェードから可能です。シーケンスマスターフェーダーはシーケンスの最大出力をコントロールします。

シーケンスボタンの LED の表示は以下のモードを示します。

消灯 = シーケンスなし

点灯 = プログラムモード

点滅 = プレイバックモード

7 セグディスプレイはシーケンス内の選択されたステップナンバーを表示します。

シーケンスナンバーを表示している時に SHIFT キーを長押しした場合、UP/DOWN ボタンはシーケンスやステップナンバーの移動に使用されます。

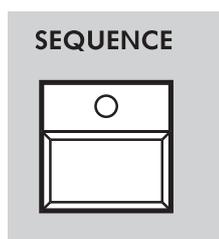
7 セグディスプレイに「_(アンダーバー)」が表示されシーケンスが出力されない場合は、卓はパワードです。

シーケンスのプログラミング

プログラムモードに入るには、シーケンスボタンを 2 秒間押しして下さい。シーケンスボタンに LED が点灯します。

シフトボタンを押しながら、UP/DOWN ボタンを押して任意のシーケンスナンバーを呼び出します (1-12)。シフトボタンを離すと、7 セグディスプレイはステップナンバーを表示します。プリセット A とプリセット B フェーダーを使用して、ステップの出力レベルを選びます。シーケンスボタンを押して、選択したステップをプログラムします。選択されたステップは自動的に増大する / 次のステップとシーケンスボタン内の LED は瞬間的に点滅してプログラムされたことを示します。

上記の作業を繰り返し、シーケンス内の各ステップをプログラムして下さい。シーケンススピードとフェードタイムを任意のスピードにしてください。プログラムモードを出るには、シーケンスボタンを 2 秒間押しして下さい。プレイバックモードに戻ります。



シーケンスのエディット

シーケンスボタンを 2 秒間押ししてプログラムモードに入ります。シーケンスボタン上の LED が点灯します。

シフトボタンを押しながら、UP/DOWN キーを押してエディットしたいシーケンスナンバーを呼び出します。シフトボタンを離します。7 セグディスプレイにステップナンバーが表示されます。

UP/DOWN ボタンを押して、ステップナンバーを選択してください。

新しいステップをプログラムするには、プリセット A とプリセット B フェーダーを使用します。シーケンスボタンを押して、ステップのプログラムをします。

プログラムされたステップをエディットするには、プリセット A とプリセット B フェーダーを使用し任意の出力レベルに設定します。プリセットチャンネルフェーダーは、プログラムされたレベルの前に動かしましょう。シーケンスボタンを押してステップをリプログラムします。

ステップをクリアするには、シフトボタンを押しながらシーケンスボタンを押します。

シーケンス内の全てのステップをクリアするには、シフトを押しながら、シーケンスボタンを 2 秒間押しします。

ノート

シーケンスのプログラミングと編集

12 のシーケンスのうち一つを選ぶには、

シフトボタンを押しながら UP/DOWN ボタンを押す

又は、シフトボタンを押しながら、チャンネルフラッシュボタンの一つを押します。

シフトボタンを押しながら、UP/DOWN ボタンを同時に押すことでシーケンス 1 を選択します。

選択されたシーケンスが、プログラムされていない場合シーケンスナンバーの後にドットが表示されます。

99 ステップのうちいくつかは、UP/DOWN ボタンにより選択して使用できます。

UP/DOWN ボタンと一緒にステップ 1 を選択します。

選択されたステップが、プログラムされていない場合ステップナンバーの後にドットが表示されます。

プログラムされていないステップについて、プリセットチャンネルフェーダーが即動します。

プログラムされたステップについて、プログラムされたレベルは出力し、プリセットチャンネルフェーダーはそれらが稼働する前にプログラムされたレベルに動かしましょう。

シーケンスのプレイバック

プログラムされたシーケンスのプレイバック（再生）の最もシンプルな道はシフトボタンを押しながらチャンネルフラッシュボタンを押し、シーケンスナンバー（1-12）と一致させます。シーケンススピードをマニュアルに戻し、シーケンスボタンを押すことでプレイバックモードに入ることができます。最後に選択されたシーケンスが再生されます。異なるシーケンスを選択して出力するには、シフトキーを押しながら UP/DOWN キーを使って任意のシーケンスナンバーを呼び出します。フェードタイムとシーケンススピードコントロールは、選択されたシーケンスが出力されるのは下記の通りです。シーケンスボタンを2秒間押しシーケンスを停止します。

マニュアルプレイバック

手動でシーケンススピードをコントロールします。UP/DOWN ボタンを押し、出力したいステップを選択します。（7セグディスプレイにことなるシーケンスが表示されている場合。）シーケンスボタン押し、選択したステップを出力します。選択されたステップは自動的に次のプログラムされたステップになります。フェードタイムコントロールはスナップからプログラムされたフェードやレベルを出力するかどうかを決定します。

オートマティックプレイバック

シーケンススピードを自動でプレイバックします。フェードタイムコントロールはステップからプログラムされたフェードやレベルを出力するかどうかを決定します。

ノート

シーケンスのない状態が出力されている場合、7セグディスプレイは「_」(アンダーバー x2) を表示します。これは卓に電源が入っていることを示します。

プログラムされたシーケンスに限り、選択して出力することができます。

マニュアルプレイバックでは、プログラムされたステップのみ選択することができます。

UP/DOWN ボタンを押すことでシーケンス内の選択されたステップから最初のプログラムされたステップと一緒にリセットします。

ステップナンバーのあとにドットが表示されていたら、選択されたステップが現在のステップです。

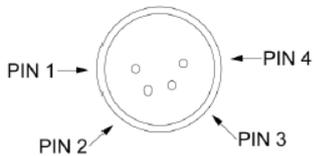
全てのプログラムされた24チャンネルは、ワイド設定に関わらず再生されます。プログラムされた時に、シーケンススピードとフェードタイムコントロールの設定はシーケンスに保存されますが、シーケンスをプレイバックしながら上書きすることができます。コントロールはそれらが稼働する前に保存された設定の位置に動かしておきましょう。

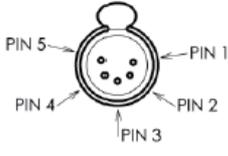
SHIFT+↑↓キー	↑↓キー
シーケンス 01	ステップ 01～ステップ99
シーケンス 02	ステップ 01～ステップ99
シーケンス 03	ステップ 01～ステップ99
シーケンス 04	ステップ 01～ステップ99
シーケンス 05	ステップ 01～ステップ99
シーケンス 06	ステップ 01～ステップ99
シーケンス 07	ステップ 01～ステップ99
シーケンス 08	ステップ 01～ステップ99
シーケンス 09	ステップ 01～ステップ99
シーケンス 10	ステップ 01～ステップ99
シーケンス 11	ステップ 01～ステップ99
シーケンス 12	ステップ 01～ステップ99

▶ スペック

スペック

- ・ 電源：AC100-240V 50/60Hz
- ・ 寸法：HWD 88 x 483 x 266mm
- ・ 重量：4.5 Kg
- ・ 電源サプライ；インライントランスフォーマー，CEE22 入力，4 pin XLR 出力
- ・ コントロールチャンネル：24
- ・ チャンネルフェーダー：24
- ・ フラッシュボタン：12
- ・ プリセットマスターフェーダー：2
- ・ フェードタイムコントロール：1
- ・ シーケンススピードコントロール：1
- ・ シーケンスマスターフェーダー：1
- ・ グランドマスターフェーダー：1
- ・ シーケンス / ステップ表示器：2(7 セグディスプレイ)
- ・ DMX 出力：1 ユニバース 1-24ch XLR5 メスレセプタクル
- ・ 動作環境 5°C ~ 40°C 湿度 50% ~ 95% 結露厳禁
- ・ DMX 出力：5 ピンメス XLR
- ・ DMXch：24ch
- ・ DMX-RDM ハードウェア対応

	Pin	Power
	1	0V
	2	+5V DC @ 4A
	3	+12V DC @ 0.5A
	4	Not Connection
	Shell	GND

	Pin	DMX 出力
	1	Signal Ground (0V)
	2	DMX Drive Complement (1-)
	3	DMX Drive True (1+)
	4	Not Connected
	5	Not Connected

この取扱説明書は、IDE コーポレーション有限公司が制作しています。

発売元：IDE コーポレーション有限公司

〒530-0015 大阪市北区中崎西 1-1-24